

# はなしの種 vol.13

未来に向けて種をまきます!

発行：おいだ昌克後援会  
事務所：大垣市二葉町 8-6-1 TEL：080-3063-2556 FAX：0584-77-2288  
ホームページ：https://oida-masakatsu.jp/ E-mail：oioioi5920@yahoo.co.jp

「響けこの歌声、響け遠くまでも」  
合唱曲秘話 南中学校卒業式で涙の訃

188の択  
安心の選



ちよつと待って!  
その契約大丈夫?

美しさを再確認  
矢橋六郎モザイク壁画  
はどうなるの?



市民会館  
最後の使命を  
果たす瞬間

55年間ありがとう  
衝撃! 消防団員のジレンマ  
普通免許で運転不可

一般質問

新企画

動画で見ると見る



スマホで  
大垣市議会一般質問が  
見られます!



大垣市議会議員  
おいだ まさかつ  
種田昌克  
3月定例会  
6月定例会 合併号

若さ それとも能力 市民サービスに真に必要なのは  
名札 ビデオ アイフルネーム 廃止



## 種田昌克の一般質問 (3/11、6/10) 今回もいろいろ提案・質問しました。

### 消防団の準中型自動車免許取得費補助金制度の創設について (6月議会)

Q 私自動車普通免許を取得した頃は、普通免許で総重量 8 トンまでの車を運転できました。それが道路交法の一部改正により 2007年 6月 2日以降は 5 トン未満に、さらなる法改正で 2017年 3月 12日以降は 3.5 トン未満と段階的に下げられました。現在、大垣市消防団各分団のポンプ車はすべて総重量 4 トン以上です。つまり、2017年 (平成 29年) 以降に免許取得した団員や将来入団してくる団員のほとんどはポンプ車を運転することができません。例えば、準中型免許をっていない団員が増えてきた場合、火災が起きても運転できる団員がおらず、宝の持ち腐れとなってしまうことも考えられます。

POINT  
大垣市消防団の消防ポンプ車は 1 台約 2000 万円です。

POINT  
大垣市消防団の団員数は、626 人です (4/1 現在)。条例で定めた定数 670 人に対する充足率は 93.4% で、全国平均の 86.2% より高いですが、10 年前と比べて団員の数は 60 人ほど減少しています。

POINT  
準中型免許を取得する場合、所持免許無しの方は 40 万円前後、普通免許所持の方は 17 万円前後かかります。

◀ (右) 消防ポンプ車 普通免許では ×、  
(左) 上石津の軽自の消防ポンプ車 普通免許で運転○



A 有事の際の緊急出動を円滑に行うとともに消防団員の確保及び加入促進を図るためにも、消防団員の準中型免許取得について補助金制度の創設を提案します。

A 消防団員の準中型自動車免許取得費に対する補助制度につきましては、若い世代の団員を確保する上でも有効であると考えられることから検討を進めていきます。



### 解体される市民会館の有効活用について (3月議会)

Q 市民会館の解体に際して、単に解体されるだけではなく、最後の最後まで市民のために役立った市民会館であるため消防などがハンマーやエンジンカッターなどを使い救助する訓練のために市民会館を活用してはどうでしょうか。



また、大垣市民会館ロビーにある、矢橋六郎画伯のモザイク壁画「花の如くに」が失われるのではないかと心配しています。保存に関して本市の方向性をお尋ねします。

A 解体する市民会館を活用した消防実践訓練は、人命救助等の災害対応技術を向上させるものであるため行う。貴重な芸術作品であるモザイク壁画については、時代に引き継いでいく必要があるため、取り外しを行い、保存していく。



POINT  
市民会館を使ってロープレスキュー訓練が開催されました。今後、コンクリート壁に穴をあけ閉じ込められた人を救出する訓練や特殊災害訓練なども開催される予定です。危険を伴う訓練なので一般公開はしていませんが、私のフェイスブックやブログで紹介していきますのでご覧くださいませ。

## ■矢橋六郎さんとは

赤坂町に生まれる。県立岐阜中学校を経て、1926年、東京美術学校(現・東京芸術大学)入学。卒業後、ヨーロッパ滞在中フォービズムやキュビズムなどの影響を受ける。モザイク作家としても知られ、「海」(1962年、大名古屋ビルヂング)、「彩雲流れ」(1965年、新東京ビルヂング)、「日月と東海の四季」(名古屋駅新幹線口)、「松と海」(新大阪駅貴賓室)、「西濃総合庁舎モザイク」、「日本生命日比谷ビル床モザイク」、「長良川競技場壁面モザイク」、「芸術と平和(中部日本放送)」等を制作。



▲矢橋六郎 (1905 ~ 1988)



▲中日新聞に掲載されました



▲大垣市議場「西濃の四季」



▲岐阜県庁 20階「春・夏・秋・冬」

## ■ブーカ VUCA 時代の人材育成・確保について (6月議会)

4月20日の新聞各紙において、2022年度に自己都合で辞めた自治体職員が1万2,501人であったとの報道がありました。年齢別では、30歳未満が4,244人、30歳以上40歳未満が4,173人で30代までの若手が全体の3分の2を占めています。このことは、自治体における住民サービスの低下、組織弱体化を懸念させるものだと考えます。

そうしたなか、人事院勧告で「**選択的週休3日制の導入**」が提言されました。全国の自治体では動きやすい職場、魅力ある職場を目指し、「週休3日制」を試験導入する動きが始めています。本市としてはどのように取り組んでいきますか。

「**選択的週休三日制**」の導入については、職員の働き方を柔軟にする一方で、**市民サービス体制を確保するなどの課題があるため、調査研究をしていく。**

**POINT**  
VUCAとは、「ボラティリティ(変動性)」、「アンサーテンリィ(不確実性)」、「コムプレクシティ(複雑性)」、「アムビグイティ(曖昧性)」の頭文字を取ったものです。

**POINT**  
社会に出てから学び直しをする「リカレント教育」は非常に高まりを見せています。少し前に、松田聖子さんが「中央大学法学部通信教育課程」を卒業されたことが話題になりました。「忙しい」とか「歳だから」とかはもう言い訳にならないと思われた方、背中を押されたという方、結構おられるのではないでしょうか。

## ■職員採用試験の年齢制限について (3月議会)

2007年改正雇用対策法がスタートし、**労働者の募集及び採用について年齢制限の禁止**が義務付けられました。ところが、大垣市役所においては、採用の時点で37歳以下でないと受験する事ができません(社会人区分一般事務採用の場合)。民間同様に、機会の平等の観点から社会人経験者採用試験の年齢制限を廃止してはどうでしょうか。

採用試験の年齢制限につきましては、さらなる年齢の引き上げや撤廃についても検討しております。

**POINT**  
千葉県市川市役所では、平成15年に職採用試験の年齢制限を撤廃しました。そして、教養試験などは行わず人物重視で合否を決めています。これまでの受験者の最高齢は59歳、合格者の最高齢は51歳だそうです。また、岐阜県庁の社会人経験者事務一般採用の場合、59歳まで受験可能となっており実質年齢制限はないそうです。

**POINT**  
飛騨市役所はベンチャー市役所をにかけており、職員採用試験(一般行政職)に民間企業や官公庁等で通算5年以上職務経験がある29歳から61歳までの方が応募できるそうです。また、羽島市役所は、職員採用試験(実務経験者枠)で国及び他の地方自治体で常勤職員としての行政実務経験が継続して5年以上ある方が応募できるそうです。

## ■カスハラ対策について (6月議会)

令和2年6月1日に**労働施策総合推進法(パワハラ防止法)**が改正されパワーハラスメント防止措置が企業に義務化されました。しかしながら、さまざまな形でのハラスメントが県内はじめ各地で続発しています。

顧客などが従業員などへの暴言や脅迫、過剰な要求、商品やサービスへの不当な言いがかりといった迷惑行為カスハラが社会問題となっています。そのために精神疾患を発症したり、退職に追い込まれたりする人もいます。

県内外の他自治体では、窓口などにおける迷惑行為の現状から自治体職員が身に付ける名札をフルネームから名字のみの表記に変更する動きが広がっていますが検討されていますか。

名札については、**名札の表記を名字のみに変更し、6月より順次導入。**



▲職員時代の私(15年前)フルネームの名札

**POINT**  
三波春夫さんの「お客様は神様です」という言葉は、日本の美德を表す面もあった言葉でしたが、いつしか過剰なサービス精神の象徴として知られるようになり、果ては、ムリな要求を突きつける客の言い分に使われるようになってしまいました。

**POINT**  
クレームの中には、行政サービスの品質向上につながる貴重な意見があるのも事実です。住民の正当な訴えにまで耳を貸さないようでは困ります。行き過ぎた悪質な言動と、的確な批判をきちんと見極めるようにしなければなりません。



## 個別避難計画の作成状況について（3月議会）



近年の災害において、多くの高齢者や障害者等の方々が被害に遭われている状況を踏まえ、平成 25 年に「避難行動要支援者名簿」の作成が市町村に義務付けられ、令和 3 年には避難行動要支援者のための「個別避難計画」を作成することが市町村の努力義務とされました。そこで、自治会、民生委員、児童委員、福祉推進委員等との連携や「災害時要援護者台帳」の関係機関との情報共有についてどのようになっていますか。



本市においては平成 26 年から「個別避難計画」を作成している。「災害時要援護者台帳」については、自治会、民生委員・児童委員、警察署、消防署等と情報共有している。また個人情報取り扱いに留意して、対象者の状況確認を随時行ったうえで更新している。

### POINT

本市の「個別避難計画」の作成状況は、令和 6 年 2 月末現在で「災害時要援護者台帳」登録者 3,676 人のうち 3,342 人が作成済みで、作成率は約 90%。

### POINT

昭和 60 年頃から「災害弱者」という言葉が使われ始めました。それが平成 16 年頃から「災害時要援護者」となり、平成 25 年から高齢者、障害者、乳幼児その他の特に配慮を要する人を「要配慮者」と呼ぶようになり、そのうちの自ら避難することが困難で、避難のため特に支援を要する方々を「避難行動要支援者」と呼ぶようになりました。⇒よく間違えられるのですが名称が変わったのではなく、具体的なターゲットが変わってきたということなので注意が必要です。いろんな名称があるので本当に覚えるのが大変です。



## 地区防災計画の策定状況について（3月議会）



「地区防災計画」制度というのは、地域の方々が、自発的に防災活動に関する計画を定められる制度のことです。よく似たものに自治会がつくる「自主防災計画」というものがありますが、この計画との大きな違いは、地区防災計画は作成にあたってボトムアップ型の防災活動に関する計画であることです。

今後、本市はどのように「地区防災計画」の作成を推進していくのでしょうか。



地区防災計画は、自主防災組織等が策定するものであり、策定する過程においては、防災士等がリーダーとなって災害時の不安や課題を整理し、何ができるかを地域住民と話し合うことが重要である。中川地区においては、防災士会と自治会が中心となって策定が進められている。本市も継続的に支援しており、今後は、他地区においても広がるように取り組んでいく。

### POINT

地区防災計画の作成するには、街歩きやワークショップなど PDCA サイクルによる作業が必要であるため、完成までに年単位の時間がかかります。しかし、ワークショップは地域の方々が交流し、同じ目標に向かって議論を深められるので最高の防災訓練ともいえます。

### POINT

東日本大震災で被災した女川市では、自主防災組織の長は 40 代以下としているそうです。20 年後、30 年後のまちづくりに、責任を取れない世代は口出しすべきではないとの理由からだそうです。私もすでに 50 代なので資格はありません...

## 次のとおり提言しました！

### ①「備蓄倉庫の集約化」

⇒少ない人数でも物資を効率的に届けられる仕組みづくりを進めてはいかがでしょうか。市内数か所に体育館ぐらいのサイズの拠点防災倉庫を設置しトラックごと倉庫に進入しフォークリフトで搬出できるような災害物資集配拠点をつくってはいくでしょうか。

### ②「エアータントの備蓄」

⇒人手もかからず簡単に立ち上げることができ、災害時における避難所等の迅速な設営など、さまざま用途に活用することができます。市民会館跡地にエアータントで避難所を作ること可能となります。エアータントは能登半島地震においても大いに活用されました。

### ③「スターリンクの導入」

⇒能登半島地震では、携帯電話基地局が機能停止したため通信確保のため、アメリカ・スペース X 社の衛星通信網「スターリンク」が活用されました。小型通信衛星を使って、通話やインターネット接続を可能にします。コストコで購入できます。

### ④「部活動の地域移行化を契機とした中学校防災部の創設」

⇒大垣市には 800 人以上の防災士がおられます。部活動の地域移行化に伴い、中学校に防災部をつくって地域の防災士が指導にあたってはどうでしょうか。ぼうさい甲子園、防災ラジオドラマコンテスト、防災マップコンテストなど防災に関する全国大会を目標に防災力向上を目指すのも良いかと思えます。

### ⑤「防災士事務局の市危機管理室への移管」

⇒現在、防災士会の事務局は社会福祉協議会にありますが、防災士を養成しているのは市役所なので市役所に移管した方が合理的だと思います。社協には防災ひとづくり塾における講師やボランティア活動の分野で連携することでより良い活動ができると思います。



## 消費者安全行政について（6月議会）



昔から、悪質商法というのは後を絶たず、昭和 30 年、40 年代の押し売りに始まり、マルチ商法、原野商法、先物取引商法、ねずみ講、現物まがい商法など悪質商法は後を絶ちません。押し売りについては、主婦が一人である時間を見計らって玄関に上がり込み、粗悪なゴムひもなどを法外な値段で売りつけることがあり、当時は電話機の無い家庭も多く、助けを求めることは困難でした。

近年は、高齢化や地域コミュニティの希薄化などに伴い、消費者トラブルは複雑・多様化しています。2022 年 4 月には成年年齢が 18 歳に引き下げられこともあり、若年者がトラブルに巻き込まれる可能性も増えています。そうしたなかトラブルを防ぐため、消費者問題の現場である地方自治体は消費者行政の推進体制を構築していく必要があると考えます。

2009 年に消費者庁が発足し、「消費者安全法」が制定されました。これにより、市町村は苦情相談、あっせん、情報収集・提供などの事務が規定され、これらを行うため、大垣市役所にも 1 階に「消費生活相談室」が置かれました。

そうした中、本市が消費者安全行政に関して課題としてとらえていること、今後どのように取り組んでいくつもりでしょうか。



本市における令和 5 年度の相談件数は 1,326 件で、そのうち約半分が 50 歳以上の方からの相談。内容は迷惑メール、不審電話、屋根等住宅修理の訪問販売、インターネットや電話・電力の切り替え、健康食品の定期購入に関する相談が多い。また、若年層は知識や経験の不足により消費トラブルに巻き込まれるケースがあるため、出前講座を開催したり、警察と連携して詐欺被害防止の街頭啓発を実施している。今後も多様化する相談に対応できるよう取り組んでいく。



## ■群青（合唱曲）について

▼南相馬市立小高（おだか）中学校は、東日本大震災での津波により4人の生徒が亡くなりました。原発事故などにより、同級生が全国に散り散りとなり、様々な不安が生徒たちにのしかかりました。そして104人いた1年生はわずか6、7人に。津波で同級生を亡くしたり、遠い疎開先から今もなお戻ってこない同級生などの思いを生徒たちが綴った日記や作文、他愛もないおしゃべりを音楽教諭の小田美樹さんが書き留めつなぎあわせて、「群青」の歌詞を完成させました。

▼2013年3月に京都府長岡京市で行われた東日本大震災復興支援コンサートで、「群青」は大反響を呼び、それ以降、多くの報道機関でもこのことが報じられました。小高中学校の「群青」は日本各地、さらに国外でも注目され、いまなお大きな広がりを見せています。また、2014年『24時間テレビ「愛は地球を救う」』でも、完成までの道のりや、小高中学校の現在の生徒の活動の様子などがVTR放映されました。

▼3月の南中学校の卒業式では、この「群青」が歌われました。南中の「南」という文字の中には「幸」という文字が隠されています。「群青」の歌詞にあるように「当たり前が幸せと知った」卒業生に対し、われわれ大人はアンサーソングを贈らなければなりません。いつ東海地方に大規模地震が襲うのか誰にもわかりません。もしかしたら明日かも知れないし明後日も知れません。しかし、ふるさと大垣が彼らにとって「あの街」ではなく「この街」であり続けられるように、そしてあたりまえの幸せのために、議会や行政はもちろん、市民のひとり一人がいまいちど自分ごととして考える必要があるのではないのでしょうか。

### 群青（合唱曲）

作詞 福島県南相馬市立小高中学校 平成24年度卒業生  
作曲 小田美樹（福島県南相馬市立小高中学校 教諭）

ああ あの街で生まれて君と出会い  
たくさんの想い抱いて 一緒に時を過ごしたね

今旅立つ日 見える景色は違ってても  
遠い場所で 君も同じ空  
きっと見上げてるはず

「またね」と手を振るけど  
明日も会えるのかな  
遠ざかる 君の笑顔今でも忘れない

あの日見た夕日 あの日見た花火  
いつでも君がいたね  
当たり前が幸せと知った

自転車をこいで 君と行った海  
鮮やかな記憶が  
目を閉じれば 群青に染まる

あれから二年の日が 僕らの中を過ぎて  
三月の風に吹かれ 君を今でも想う

響けこの歌声  
響け遠くまでも あの空の彼方へも  
大切な全てに届け

涙のあとにも 見上げた夜空に  
希望が光ってるよ

僕らを待つ群青の街で  
あー

きっとまた会おう  
あの街で会おう 僕らの約束は  
消えはしない 群青の絆

また 会おう  
群青の街で



YouTubeで  
「群青」を聞けます

## ■次回9月議会（一般質問）

9/9(月) 予定です。ぜひ市役所8階議場まで足をお運びくださいませ。



🌐 ホームページ



📺 YouTubeチャンネル



📞 公式LINEアカウント

## ■you tube 配信

6月議会（一般質問）  
スマホでご覧いただけます



それぞれのQRコードをスマホのカメラ機能で読み取れば見ることができます！

## 好書好日 Good Life With Books

ひな 「鄙の論理」 細川護熙（熊本県知事）・岩國哲人（出雲市長） 光文社 平成4年刊



▼「国が変わらないのなら、地方から変わってみせる」「地方にこそロマンがある」「一流企業より地方自治体が面白い」「青年よ、故郷を目指せ」といった熱い言葉が並んでいました。30年ほど前の本ですが今も色あせない内容です。当時きっと地方の時代が来ると感じ、行政に関心を持つきっかけとなり、大学卒業後、市役所職員となり地方自治体の世界に飛び込みました。その後、地方分権改革が進み、2000年には地方分権一括法によって、国と地方の関係は「上下・主従」から「対等・協力」へと見直され、本の中で悪魔のように叩かれていた機関委任事務も廃止されました。本当に時代は変わりました。基礎自治体は、やろうと思えば自分の意思で何でもできるようになったわけです。私は初心を忘れず、「日本一前向きな大垣市」を目指して議会活動に取り組んでいきたいとおもいます。

※機関委任事務・・・国は地方自治体に委任した事務（仕事）に関して通達等を通じて、様々な要求をすることができました。（市町村に自由はありませんでした。）

37.5℃の涙（全24巻） 椎名チカ 小学館



病気の子供の世話をする病児保育士を主人公にした成長物語です。現在の保育サービスのあり方がリアルに描かれています。思わず涙ぐむエピソードもたくさんありますが、リアリティがあり読みやすい作品です。世の中には様々な事情を抱えた家庭があります。とりわけ1巻では育児に協力的でない父親のエピソードがでてきますので、ぜひ男性にも一読してほしいなと思いました。（私も子を持つ親として大いに反省するところです…。）

### 種田昌克プロフィール

1969（S44）年9月生まれ  
安井小▶東中▶大垣北高▶早稲田大学文・名城大学法・明治大学公共政策大学院▶大垣市役所▶参議院議員秘書▶大垣市議会議員（2期目）▶現在、議会運営委員会副委員長・議会だより編集委員会委員長、大垣輪中水防事務組合議員、西濃水産漁業協同組合副組合長